

女性の活躍 応援します

女性の活躍は、女性だけでなく、日本社会の在り方を変える

政府は「すべての女性が輝く社会づくり本部」において、「女性活躍加速のための重点方針」を毎年策定しています。薩摩川内市でも女性参画拡大に向けた取組として、社会の課題解決を主導する女性の育成や、女性活躍のための環境整備など、さまざまな取組に力を入れていきます。

薩摩川内市 女性職員の活躍の推進に関する特定事業主行動計画を策定しました

女性に対する採用・昇進等の機会の積極的な提供及びその活用と性別にとられない役割分担への配慮、ワークライフバランスの実現に向け本人の意思が尊重されることを基本原則として、薩摩川内市では平成28年4月に特定事業主行動計画を策定しました。女性の活躍を推進し、実効性のある取り組みを行っていきます。

出産・育児も安心！充実した職場環境

出産については、産前産後の休暇制度、育児休業制度が整っています。また、その後の職場復帰や引き続きキャリアを積んでいただくことについても、組織全体でバックアップしています。女性が輝く社会づくりを目指して、性別にとられない昇昇格などのキャリアプランにも取り組んでいます。

育児休業

3歳未満の子の養育

産前・産後休暇

出産前後8週間が対象

子の看護休暇

年間5日 中学3年生まで

保育休暇

1歳まで、1日2回30分以内授乳等

健康診査・保健指導休暇

妊娠中又は出産1年以内

健康保持休暇

妊娠中の休息・補食・通勤等必要な期間

短期介護休暇

年間5日 配偶者・父母・子などの介護

次世代育成支援「薩摩川内市特定事業主行動計画」

仕事と家庭生活と地域活動の両立を目指して、薩摩川内市では平成17年より薩摩川内市特定事業主行動計画を策定しています。令和2年4月には第4次計画を策定し、さらなる充実を目指して、職員のワークライフバランスを応援します。

インタビュー with 先輩女性職員！！

いろいろ聞いちゃいました

現在のお仕事の内容は？

——教育委員会教育総務課教育施設整備グループにおいて、小・中学校の予算管理及び運営に関する事務や様々な保守点検業務委託等に関する事務に携わっています。

どうして市役所職員になろうと思ったのですか？

——自分が生まれ育ったこのまちが好きで、地域に貢献できる仕事がしたいと思い、考えついたところが市役所でした。

ご自身結婚、出産、育休を経験されましたが、育休休暇を取得する際、また復帰する際に不安などありませんでしたか？

——2人の子どもを授かり、それぞれ1歳が過ぎるまで育児休業を取得しました。復帰の際は仕事と育児の両立ができるのだろうか…と不安はありましたが、子育ての先輩方も多く、周りの方々のサポートのおかげで安心して働くことができています。

ご自身のキャリアデザインをどのように考えられますか？

——人に頼るだけでなく、人から頼られる人材になれるよう、経験・スキルを積むことはとても重要だと思っています。目標とする先輩方を見習いながら、知識等を積み重ねていけたらと思います。

ご自身のワークライフバランスはどのような感じですか？

——就業後に保育園、学童に迎えに行くと、時間に追われて大変に感じる時も正直ありますが、家に帰った時は母親業に徹するようにしています。ただ、仕事に関しても一職員として任せられた責任もありますので、仕事と生活のバランスをとりながら両立していきたいです。

最後に薩摩川内市役所を目指す女性の方へメッセージを

——市役所は、市民のために働けるとても働きがいを感じる職場です。また出産・育児休業、看護休暇等の制度面も整っていますので、女性でも長く働き続けやすい職場です。

私たちと一緒に働いてみませんか？



(平成15年度入庁、一般事務職)